

■ 計画の目指す姿

スポーツを通じて健やかで心豊かに、支え合いながら生き生きと暮らすことのできる社会

■ 基本理念

(1) 将来にわたって誰もがスポーツに親しみ夢や志を育むことのできる環境をつくる (2) スポーツの価値や魅力を通じて活力ある地域づくりにつなげる。

■ 施策の柱

1	スポーツ参加の拡大	2	競技力の向上	3	スポーツを通じた活力ある県づくり	横断的に関わる 施策の方向性	オリンピック・パラリンピック等を契機としたスポーツ振興
---	-----------	---	--------	---	------------------	-------------------	-----------------------------

目指す姿の実現に向け、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の3つの視点と、スポーツを「知る」「始める」「続ける」「深める」の4つの視点から成果と課題を検証し、「第2期高知県スポーツ推進計画Ver. 2」へバージョンアップします。

みる 知る

スポーツを「知る」機会の拡充

スポーツ情報の収集・発信を強化し、スポーツ参加の拡大に向けた機運の醸成を図ります。

ポイント① 情報発信の強化

- 県民スポーツ月間（仮称）によるスポーツ機運の醸成
- SNS等を活用した情報発信の強化
 - ・スポーツ情報発信WEBサイトの新設
 - ・SNS等を活用した情報発信の充実 等
- 情報収集・発信網の拡大
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会やラグビーWC2019の事前合宿を契機としたスポーツ参加機運の醸成



する

始める・続ける

スポーツを「始める」機会の拡充

誰もが参加しやすい体験イベントを集中的に開催するほか、地域に潜在するスポーツニーズを顕在化させるなど、多様なスポーツを始めるきっかけづくりを進めます。

ポイント② 気軽にスポーツに親しむ機会の創出

- 体験イベントの開催
- 地域におけるスポーツ拠点の拡充
 - ・地域スポーツハブによる地域のニーズに応じたスポーツ機会の拡充
 - ・特別支援学校等と連携した障害者スポーツの推進



深める

さらなる競技力の向上

国内大会入賞数の大幅増などを目指した全高知チームの取り組みを全力で支援します。

ポイント③ 効果的・重点的な強化の徹底

- 競技団体の実情に応じた効果的な強化
- 全高知チームによる重点強化
- 選手強化におけるPDCAの徹底



選手や指導者等に、スポーツ科学センターを活用した合理的かつ効果的なサポートを実施します。

ポイント④ スポーツ医科学の活用

- スポーツ科学センター（SSC）によるスポーツ医科学面からのサポート強化

ささえる

組織

ポイント⑤ 新たなスポーツ推進体制の確立

- スポーツに関わる機関・団体への支援
 - ・県スポーツ協会、各競技団体、地域スポーツハブ

人材

ポイント⑥ スポーツ指導者の育成支援・活用の拡充

- 対象者の拡大と資質向上
 - ・民間スポーツクラブ等を含む対象者の拡大
 - ・ニーズに応じた研修等の質的向上

施設

ポイント⑦ スポーツ施設・設備の整備

- 競技拠点施設等の整備
- 新たなスポーツ施設整備の検討
 - ・高知県スポーツ推進交付金の活用

